

# 第2回地域・職域健康管理総合化モデル事業評価検討会 議 事 次 第

日時：平成15年9月30日（火）  
15：00～17：00  
場所：厚生労働省5階専用第13会議室

## ○ 議事

- 1 現地調査の結果について
- 2 その他

## ○ 検討会資料

資料1 「地域・職域健康管理総合化モデル事業評価検討会」に係る現地調査結果

- 1-1 秋田県
- 1-2 茨城県
- 1-3 高知県

資料2

報告書（骨子案）

## ○ 参考資料

参考資料1

「地域・職域健康管理総合化モデル事業評価検討会に係る現地調査項目（委員用）」

参考資料2

「地域・職域健康管理総合化モデル事業評価検討会スケジュール」

## 報告書（骨子案）

はじめに

### 第1章 地域・職域健康管理総合化モデル事業の概要

### 第2章 地域・職域健康管理総合化モデル事業の調査結果

1. 秋田県
2. 茨城県
3. 高知県

### 第3章 地域・職域健康管理総合化モデル事業の分析及び評価

1. 事業の実施体制の評価
  - ・事業参加団体について
  - ・健康情報標準化推進協議会について
2. 事業のプロセスの評価
  - ・健診情報管理総合化のためのシステムについて
  - ・健康管理総合化モデルシステム等の健診情報の取り扱いについて
3. 健診情報を活用した保健活動の評価
  - ・個別保健指導
  - ・地域診断
  - ・健診情報の保健指導・地域診断以外の活用方法
4. その他
  - ・職域・地域及び住民の立場でのメリットについて

### 第4章 地域・職域健康管理総合化モデル事業の推進要因、問題点及び課題

### 第5章 今後の地域・職域連携保健活動の普及方策について

おわりに

委員名簿

参考資料

## 「地域・職域健康管理総合化モデル事業評価検討会に係る現地調査項目（委員用）」

## 1. 現地調査の基礎情報

- 1) 調査日時
- 2) 調査場所
- 3) ヒヤリング相手

## 2. 事業参加団体について

- 1) 職域
  - ・当該事業に参加を促した事業所、医療保険者、受託健診機関の数と実際に参加した数
  - ・計画通りの参加が得られなかった場合はその理由
- 2) 地域
  - ・当該事業に参加を希望したけれども参加できなかった市町村の数、参加したけれども結果的にうまく機能しなかった市町村の数
  - ・参加できなかった理由およびうまく機能しなかった理由

## 3. 健康情報標準化推進協議会について

- 1) 計画書に記載されている推進協議会構成メンバーの出席状況
- 2) 推進協議会の機能について
  - ・検討課題の出し方について  
(例：事務局主導型での提案、内容により提案者を設定等)
  - ・健診情報の取り扱い、およびその利用に関する規則等の作成の有無、個人の同意の取得に関する規則の作成の有無
  - ・具体的な検討成果について
- 3) 推進協議会の運営の責任機関名
- 4) 推進協議会の運営に関する推進要因、問題点及び課題
- 5) 推進協議会の議事録の内容確認

## 4. 健診情報管理総合化のためのシステムについて

- 1) モデル事業で使用したソフトウェアの所有者名
- 2) システム開発の経費
  - ・委託費以外での出費の有無  
(例：事業所の持ち出し等)
- 3) システム運用のための経費
  - (例：既存のものを流用し低コストを実現した等)
- 4) モデル事業実施期間終了後の運用予定、調査時点の運用状況

5) システム開発及び運営における推進要因、問題点及び課題

## 5. 健康管理総合化モデルシステム等の健診情報の取り扱いについて

- 1) 健診情報を取り扱う際の本人の同意取得について
  - ・同意取得のレベル
  - ・同意を取る上で苦勞した点
- 2) 健診情報を利用する際の個人情報の取り扱いについて
  - ・相互活用における健診情報の保存年限等
- 3) 健康管理総合化システム自体のセキュリティについて
  - ・コンピューターのウィルス予防対策、ファイアーウォール、等
  - ・担当者レベルでの安全対策の内容
- 4) 健診情報の保存期間
- 5) 健診情報の取り扱いにあたっての推進要因、問題点及び課題

## 6. 健診情報管理体制を生かした保健活動の実施内容について

### 1) 個別保健指導

- (1) 地域における退職者等に対する個別保健指導の際の健診情報の利用
  - ・個別保健指導システムの構築の有無
  - ・共同保健事業の実施或いは計画の有無
  - ・保健師等が選定した対象者のうち、働きかけによって個別指導を受けた受診者の数や事業所の割合
- (2) 個別対象者の選定基準
- (3) 個人の健康増進への効果や寄与度
- (4) この個別保健指導を実施するにあたっての問題点および課題
- (5) 職域保健活動リソース（事業所保健師・産業保健推進センター・地域産業保健センター等）との連携及び活用の可能性

### 2) 地域診断

- (1) 健康管理総合化モデルシステムの健診情報をもとにした地域診断について
  - ・データの地域カバー率およびその代表性
  - ・地域診断の方法
  - ・地域診断の結果
  - ・健診情報をもとにした地域診断の有用性
  - ・地域診断の活用方法

### 3) 健診情報の保健指導・地域診断以外の活用方法

## 7. 職域、地域及び住民それぞれの立場でのこの事業実施によるメリットについて

## 8. その他

- 1) このモデル事業を実施したことでの副次的な効果の有無
- 2) このモデル事業を実施する前の準備状況について
- 3) コストベネフィットについての考え方
- 4) 地域または職域での研修事業の有無

## 9. 調査終了後の委員による総合評価のポイント

- 1) 市町村データと事業所データのカバー率（管内人口に占めるデータの人数割合）
- 2) 保健指導の実績（把握した異常者数、事業として働きかけた異常者数、保健指導の実績等）
- 3) 事業参加団体の自己評価
  - ・当初計画との差異およびその要因
  - ・他機関との連携体制について
  - ・事業の活用度について

## 地域・職域健康管理総合化モデル事業評価検討会スケジュール

日 程	内 容
2003年6月10日	第一回検討会 趣旨説明、今後のスケジュールの決定、 現地調査の担当者決定、現地調査項目の検討
8月20日	現地調査 各担当で調査報告書作成
9月30日	第二回検討会 現地調査結果報告 現地調査結果分析 事業評価
12月又は1月	第三回検討会まとめ 報告書の検討